

味噌川ダム地震に対する安全性について

地震Q&A

Q1 東北地方太平洋沖地震ではダム決壊などの被害は無かったのですか？



A1

国土交通省や独立行政法人水資源機構が直接管理しているダムは、管理上支障を及ぼす大きな被害は発生しておりません。



Q2 地震が起きてもダムは安全ですか？

A2

味噌川ダムは、「河川管理施設等構造令」という基準に基づき、「震度法」と呼ばれる耐震設計法で設計されています。地震が来ても、安全であるようにしっかりと設計、工事が行われています。

同様な設計でつくられたダムは、最近各地で発生した地震でも、管理上支障を及ぼす大きな被害はなく、味噌川ダムも地震に対して十分な耐震性を持っていると考えています。

さらに、現在から将来にわたって考えられる最大級の地震動を想定した耐震性能照査を行い、管理上支障を及ぼす大きな被害は発生しないことを確認しています。



最近発生した大きな地震

1995年	兵庫県南部地震	M7.3(マグニチュード)
2000年	鳥取県西部地震	M7.3(マグニチュード)
2003年	宮城県沖地震	M7.1(マグニチュード)
2004年	新潟県中越地震	M6.8(マグニチュード)
2007年	能登半島地震	M6.9(マグニチュード)
2007年	新潟県中越沖地震	M6.8(マグニチュード)
2008年	岩手・宮城内陸地震	M7.2(マグニチュード)
2011年	東北地方太平洋沖地震	M9.0(マグニチュード)



Q3 地震時、味噌川ダムはどのような安全対策がとられているの

A3

味噌川ダムでは、次のような場合にはすぐに職員が集まり対応するようになっています。

- ① 気象庁が発表する木祖村藪原と塩尻市木曾平沢地点で震度4以上の場合
- ② ダムに設置されている地震計が基準以上の地震動を感知した場合

地震発生！

職員参集！

防災態勢発令！

さらに細かい点検・計測を！

STEP1 地震規模の確認

地震情報や地震計から、大きさを確認し、基準を超えていれば**防災態勢を発令**し、関係機関へ報告します。
(1時間以内)

STEP2 1次点検

目視点検を中心に、**施設の巡視・機器の点検**を行い、その結果を関係機関へ報告します。
(3時間以内)

STEP3 2次点検

詳細な外観点検と計測による点検を行い、その結果を関係機関へ報告します。
(24時間以内)

点検で異常が発見された時は、すみやかにその対応策の検討、実施にとりかかります。